



レディースファームスクール協議会

●はじめは？

北海道の農業にあこがれ、研修にやって来る女性たちのために、1996年に全国で初めて、就農をめざす独身女性の研修施設「新得町立レディースファームスクール」が開校しました。その発足とともに、農業研修生の受け入れを行うため、酪農・畜産・畑作農家が「協議会」を設立。現在は、酪農・畑作部門の研修生を中心に、毎年10数名受け入れています。



スクールに隣接する実習農場で、そばの収穫

●連絡先

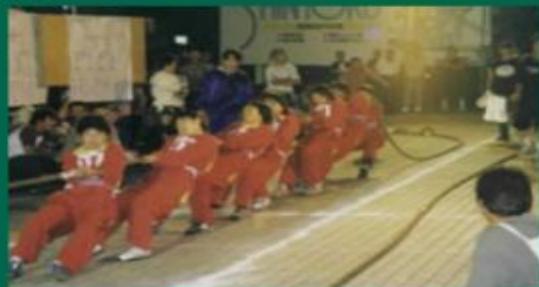
代表者名：太田義正さん／会員：19名
住所：新得町4条南6丁目26 新得町役場農林課農政係
電話：01566-4-5111
FAX：01566-4-3450

●おもな活動

研修生は、レディースファームスクールで生活しながら、1軒の会員農家に3ヶ月、計4軒を1年間かけて回ります。いわゆる住み込みによる農業実習とは違い、農家、研修生ともにストレスを感じることなく、理想的な環境で実習に専念することができます。

協議会では農業実習だけでなく、研修生と住民との交流会の開催や、一緒にまちの行事に参加するなど、積極的な交流を実施。また、研修生を通じて新得の魅力を発信し、農村文化のピアールにもつとめています。農業の後継者的人材育成と、まちの過疎化防止に大きな役割を担っています。

今までに61名の修了生のうち41名が北海道に残り、半数以上が町内に移住し、若き農業担い手として元気に働いています。



町民綱引き大会に出場

◎ここが自慢！

「レディースファームスクール」

同スクールは、家具やパソコンなどが完備された快適な宿泊施設です。これまで



での農業研修では、受け入れ農家に住み込みで、何かと気がねしていた部分が多くありました。その問題が解消されました。また、同じ夢を抱く仲間と語り合いながらの生活は、大きなはげみにもなります。協議会が開く「もちつき大会」など、恒例のイベントも楽しみのひとつです。